

平成 28 年 3 月 7 日

弊社における産業医の運用について

株式会社千疋屋総本店
総務人事部 杉山 敦志

1. 弊社の沿革

商号	株式会社千疋屋総本店
代表者	取締役社長 大島 博
創業	1834 年（天保 5 年）
本社所在地	東京都中央区日本橋室町 2 丁目 4 番 1 号
資本金	3250 万円
社員数	228 名（男 103 女 125） 他にアルバイト・パート約 100 名、派遣社員約 50 名
職種別分布	販売・営業 165、製菓工場 21、配送 19、事務 23
平均年齢	32.9 歳
店舗	日本橋本店（店舗、レストラン）、日本橋高島屋（店舗、パーラー）、KITTE 丸の内（店舗、パーラー）、東京駅銘品館、銀座三越、松屋銀座、信濃町（店舗、パーラー）、新宿高島屋、新宿伊勢丹、西武池袋（店舗、パーラー）、玉川高島屋、羽田空港、新横浜高島屋（店舗、パーラー）、横浜高島屋、港南台高島屋（店舗、パーラー）、柏高島屋、浦和伊勢丹
事業所	本社（営業本部、経理部、総務人事部） 新木場事業所（配送センター、製菓工場、インターネット事業部）
事業内容	高級フルーツ、スイーツ、グロッサリー等の販売 フルーツパーラー、レストラン（デーメテール）の経営 洋菓子の製造、ワインの輸入販売
繁忙期	中元・歳暮の時期
その他	暖簾分けした別会社に京橋千疋屋、銀座千疋屋

2. 産業医の活用状況

- ・常時 50 人以上の事業所はなく選任義務はないが、平成 25 年 12 月より産業医を選任して全社を対象とした活動を開始。
- ・前月の超過勤務記録から過重労働者（単月 100 時間超または 3 か月連続 80 時間超の社員）を抽出し、疲労蓄積度チェックリストに記入してもらう。

- ・毎月第一木曜日に衛生委員会を開催し、終了後産業医面談を実施。
- ・衛生委員会メンバー
 - 産業医
 - 会社側 専務取締役（人事担当）、本店総支配人、営業本部長、総務人事部長
 - 従業員側 経理部次長、本店販売社員、デーメテール社員、新木場事業所社員
 - 事務局 総務人事部マネージャー
- ・衛生委員会の内容
 - 労災事故の報告
 - 過重労働者数の報告
 - 毎月テーマを決めて勉強会&意見交換（1月は花粉症、2月は禁煙・・・）
 - 勉強会の内容を社内に周知
 - 議事録を作成し、全役員に周知
- ・産業医面談（平成 27 年度実績）
 - ①過重労働者 14 名（勤怠実績を添付）
 - ②メンタル相談 4 名
 面談後、面接指導結果報告書および事後措置にかかる意見書を受領

3.産業医をめぐる課題

- ・弊社は小売業であるため内科・外科的トラブルは少なく、昨年実績にもある通り産業医面談は過重労働とメンタルがすべてである。
- ・選任している産業医はメンタルが専門ではないが、基本的な対応はしてもらっている。
- ・小売業、企業風土に対する理解もある。
- ・そのため当社においては差し迫った課題はない。

- ・ただし、もし今の産業医が何かの事情で退任した場合はかなり困窮することが予想される。
- ・可能であれば心療内科が専門の医師を選任したいが、実数が少ないうえに引く手あまたでほぼ不可能であると言われている。
- ・産業医という名称にこだわらずサイコセラピスト等の登用も検討した方がいいのではないかな。
- ・ただし免許制である医師に比べて信頼性が不安な面もある。

- ・メンタル系の免許を持つ医師の絶対数が不足していることを考慮すると、例えば健康保険組合と協力してメンタル系の医師を確保しシェアするという方法も考えられる。

- ・ストレスチェック制度については、義務化対象外であるため産業医と相談の上導入していない。